

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年1月23日

上場会社名 東京製鐵株式会社  
 コード番号 5423 URL <http://www.tokyosteel.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 奈良 暢明

TEL 03-3501-7721

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	121,256	36.6	10,514	24.9	10,729	21.3	10,037	19.5
29年3月期第3四半期	88,785	△15.4	8,421	△39.0	8,841	△37.4	8,398	△35.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	69.87	—
29年3月期第3四半期	58.30	—

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	172,988	117,200	67.8	824.25
29年3月期	150,366	109,203	72.6	758.03

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 117,200百万円 29年3月期 109,203百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	5.00	—		
30年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	35.5	13,000	23.6	13,000	16.4	12,000	7.7	84.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	155,064,249 株	29年3月期	155,064,249 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	12,874,354 株	29年3月期	11,001,582 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	143,660,818 株	29年3月期3Q	144,063,228 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、業績予想の見直しの内容は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
3. 補足情報 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当10-12月期におきましては、中国からの鋼材輸出の減少を背景に、海外鋼材市況は堅調に推移いたしました。国内におきましても、建設をはじめとする旺盛な鋼材需要に支えられ、市況の上昇基調が鮮明となるなか、当社は、製品価格の値上げを一段と進めてまいりました。

一方、主原料である鉄スクラップも、需要の高まりを受けて、国内外で市況上昇のペースを速めたことから、当社におきましても、製品出荷単価の上昇に先行して、鉄スクラップ購入単価の引き上げを余儀なくされました。しかしながら、出荷数量の増加による増益に加えて、生産数量が想定を上回ったことによる固定費削減効果や、全社を挙げてのコストダウンを推進した結果、当第3四半期累計期間の利益は、概ね計画どおりの推移となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の資産合計は、主として有価証券の増加等により、前事業年度比で22,622百万円増加し、172,988百万円となっております。負債合計は、主として支払手形及び買掛金の増加等により、前事業年度比で14,625百万円増加し、55,788百万円となっております。純資産合計は、利益剰余金が増加した結果、前事業年度比で7,997百万円増加し、117,200百万円となっております。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、世界経済が底堅く推移すると期待されるなか、海外の鋼材需給は、引き締まった状況が続くものと思われれます。また、国内におきましては、首都圏を中心とした都市再開発に加え、ホテル、商業店舗、物流関係施設の建設など、高水準の鋼材需要が期待されます。

一方、堅調な粗鋼生産を受けて、鉄スクラップの高値水準が続くと懸念されることに加えて、電極・耐火物等諸資材の高騰や、物流関連費用の上昇などのコストアップが予想されます。当社といたしましては、採算重視の方針のもと、需要に見合った生産を一層徹底し、さらなる値上げに注力するとともに、引き続きコスト削減の取り組みを強化し、収益の確保に努めてまいります。

なお、通期の売上高予想について、前回公表の予想から、5,000百万円増額いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,448	9,752
受取手形及び売掛金	13,587	14,525
電子記録債権	913	1,570
有価証券	42,000	49,000
商品及び製品	10,806	15,203
原材料及び貯蔵品	8,597	9,832
繰延税金資産	205	80
その他	419	237
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	82,963	100,186
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,829	8,070
機械及び装置(純額)	12,301	16,857
土地	31,465	31,465
建設仮勘定	4,128	2,469
その他(純額)	3,861	3,809
有形固定資産合計	58,586	62,671
無形固定資産	169	164
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,277	872
その他	7,370	9,093
投資その他の資産合計	8,647	9,966
固定資産合計	67,402	72,802
資産合計	150,366	172,988

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,612	25,367
電子記録債務	1,150	1,584
未払金	1,238	5,301
未払費用	7,805	10,831
未払法人税等	193	389
未払消費税等	-	272
賞与引当金	494	176
その他	3,022	2,583
流動負債合計	32,518	46,507
固定負債		
退職給付引当金	5,375	5,615
その他	3,269	3,665
固定負債合計	8,644	9,280
負債合計	41,163	55,788
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,894	30,894
資本剰余金	28,844	28,844
利益剰余金	55,495	64,092
自己株式	△9,961	△11,762
株主資本合計	105,272	112,069
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,930	5,131
評価・換算差額等合計	3,930	5,131
純資産合計	109,203	117,200
負債純資産合計	150,366	172,988

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで)	当第3四半期累計期間 (平成29年4月1日から 平成29年12月31日まで)
売上高	88,785	121,256
売上原価	68,871	97,922
売上総利益	19,913	23,333
販売費及び一般管理費	11,492	12,818
営業利益	8,421	10,514
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	213	234
為替差益	170	128
受取賃貸料	157	158
その他	89	108
営業外収益合計	638	635
営業外費用		
支払利息	28	12
売上割引	117	102
操業準備費用	-	239
その他	71	66
営業外費用合計	217	420
経常利益	8,841	10,729
特別損失		
固定資産除却損	476	379
特別損失合計	476	379
税引前四半期純利益	8,365	10,349
法人税、住民税及び事業税	△31	311
法人税等調整額	△1	1
法人税等合計	△33	312
四半期純利益	8,398	10,037

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

(比較生産高)

品目	期別	前第3四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで	当第3四半期累計期間 平成29年4月1日から 平成29年12月31日まで
		千トン	千トン
鋼片		1,668	1,953
鋼材		1,567	1,862

(比較販売高)

品種	期別	前第3四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで			当第3四半期累計期間 平成29年4月1日から 平成29年12月31日まで		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額
		千トン	千円	百万円	千トン	千円	百万円
鋼材		1,546	56.5	87,384	1,805	66.4	119,835
(うち輸出)		(176)	(45.0)	(7,934)	(188)	(58.9)	(11,113)
その他		38	36.8	1,400	50	28.0	1,420
(うち輸出)		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
合計		1,584	56.0	88,785	1,855	65.3	121,256
(うち輸出)		(176)	(45.0)	(7,934)	(188)	(58.9)	(11,113)

(設備投資額等)

項目	期別	前第3四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで	当第3四半期累計期間 平成29年4月1日から 平成29年12月31日まで
減価償却費		29億円	31億円
有形固定資産の 設備投資額		25億円	75億円